

センター日本史ファイナル

Pain is inevitable Suffering is optional

問4 下線部(c)内閣制度について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 内閣総理大臣と国務大臣の職が創設された。
- ② 国会開設にそなえて行政府の強化を意図した。
- ③ 伊藤博文が初代内閣総理大臣となった。
- ④ それまでの太政官制と併存することになった。

誤文→④太政官制は廃止されて内閣制度が創設された。

問5 下線部(d)大日本帝国憲法発布に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- X 憲法の起草作業は、法律顧問ロエスレルの助言を得て進められた。
- Y 憲法は、国民の代表による会議の議決を経て発布された。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

正解→②大日本帝国憲法は枢密院で非公開に進められた。

NO25 国会開設の運動 2007 本

B 自由民権運動は、激化諸事件とそれに対する弾圧のくり返し、自由党の解党、立憲改進黨の脱党という事態の中で1880年代に一時衰退した。しかし、1890年の国会開設を控えて、(e)もとの自由党や立憲改進黨の人々は、再び団結して国会開設に備えようとする運動を起こした。1886年に旧自由党の星亨が提唱したあと、【ウ】が受け継いだ大同団結運動である。

この翌年には条約改正交渉の失敗を機に三大事件建白運動が起こった。条約交渉の失敗は、欧化政策の象徴でもあった鹿鳴館外交の担当者である【エ】外相の失策を意味した。この政府批判の運動に対しても、政府は弾圧を加えたが、憲法発布が近づくと、(f)民権派の人々は再び活気を取り戻し、初期議會を迎えたのである。

問6 空欄【ウ】【エ】に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ウ 後藤象二郎 エ 陸奥宗光 ② ウ 後藤象二郎 エ 井上馨
- ③ ウ 片岡健吉 エ 陸奥宗光 ④ ウ 片岡研吉 エ 井上馨

正解→②

問7 下線部(e)に関連して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- X 自由党は、立志社や愛国社の流れをくむグループを中心に結成された。
 - Y 立憲改進黨は植木枝盛を党首として、イギリス流の議院内閣制を主張した。
- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
 - ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

正解→②植木枝盛でなく大隈重信

問8 下線部(f)に関して述べた次の文 I～III について、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

- I 政府詔勅により、民党の反対を抑え、予算を成立させた。建艦詔勅だな！第四議會
 - II 第1回帝國議會では、自由党の一部が予算成立に協力した。1890～91年開催
 - III 民権派の再結集に対して、政府は超然主義の立場を声明した。憲法発布の翌日
- ① I-II-III ② I-III-II ③ II-I-III
 - ④ II-III-I ⑤ III-I-II ⑥ III-II-I

正解→⑥

問9 初期議會の前に行われた第1回衆議院議員選挙について、次の図と表を参考にして、選挙の様子を述べた文 I～IV について、正しいものの組合せを、次の①～④のうちから一つ選べ。



- 総人口 39,902,000 人 (注1)
- 有権者数 450,852 人 (注2)
- 投票者数 423,400 人
- 注1 1890年1月1日現在の人口
- 注2 1890年7月1日現在の有権者数

- I 人物 a は、直接国税 10 円以上を納入する者という、選挙権資格を満たしている。
- II 人物 b は、投票の立会いをする警察官である。
- III この時の有権者は総人口の 1.1% にすぎなかった。
- IV この時の投票率は 60% に満たなかった。

- ① I・III ② I・IV ③ II・III ④ II・IV

正解→③。I→直接国税 15 円以上である。IV→90% 以上である。

●自由民権運動の開始 →士族中心 *自由民権と政府の弾圧法は、民権派の動きに対応させて覚えよう！2007、2008 本試で出題

1874【愛国公党】の結成→板垣退助、後藤象二郎、江藤新平、副島種臣ら
1874【民撰議院設立の建白書】の提出→【有司】専制批判、国会開設要求 ⇒「上流の民権論」…士族と豪農に政治参加を求める 民権論争の口火…「日新真事誌」に掲載、政府は無視
1874【立志社】設立→板垣、片岡健吉、植木枝盛らと高知で ↓
1875【愛国社】結成⇒…全国的な政治結社。板垣が参議復帰で解散 ↑ 政府の対応
1875【大阪会議】→板垣退助・木戸孝允と大久保利通・伊藤博文 ⇒板垣・木戸が参議復帰
1875【漸次立憲政体樹立の詔】制定 ⇒【元老院】(立法)【大審院】(司法)【地方官會議】設置

1875【 **讒謗律** 】・【 **新聞紙条例** 】制定…新聞・言論などによる政府攻撃を弾圧
 1878 三新法制定⇒【 **郡区町村編制法** 】…郡制の復活、3府には区の設置
 ⇒【 **府県会規則** 】…府県会の制度化
 ⇒【 **地方税規則** 】…府県税や民費を地方税に統合

●自由民権運動の広がり ⇒豪農層の参加

1877【 **立志社** 】建白⇒西南戦争の最中、片岡健吉ら。受取拒否
 国会開設・地租軽減・条約改正など要求 印刷して公に→運動再燃
 1878 愛国社再興⇒豪農・地主層、商工業者も加わり活発に
 1880【 **国会期成同盟** 】と改称←第4回愛国社大会⇒建白・請願相次ぐも政府は不受理
 ・政府の対応
 1880【 **集会条例** 】で民権派の言論・集会・結社を抑える
 ⇒維新の三傑の死…木戸孝允、大久保利通、西郷隆盛
 ↓
 【 **伊藤博文** 】と【 **大隈重信** 】の対立⇒不換紙幣の整理、国会開設問題
 大隈…即時開設→【 **イギリス** 】流の政党内閣、1883年の国会開設
 伊藤…漸進論、岩倉具視と同調
 1881【 **開拓使官有物払い下げ事件** 】
 ⇒開拓使長官【 **黒田清隆** 】が、【 **五代友厚** 】らの関西貿易社に法外な条件で払い
 下げようとした。国会開設運動と重なり、世論沸騰。
 1881【 **明治十四年の政変** 】⇒民権派とつながる大隈の追放
 ⇒1881【 **国会開設の勸諭** 】(1890年に国会開設を公約)
 結果…欽定憲法の方針で意思統一、薩長藩閥による権力体制を固める
政党の結成
 【 **自由党** 】(板垣退助)【 **立憲改進黨** 】(大隈重信)【 **立憲帝政党** 】(福地源一郎)

●自由民権運動の激化 松方財政の影響 *激化事件は事件名とその内容が問われる

1882*【 **福島事件** 】⇒県令【 **三島通庸** 】の圧政→県会議長【 **河野広中** 】ら逮捕
 1884*加波山事件⇒自由党員ら三島通庸の暗殺に失敗(爆弾使用)
 1884 自由党の解党…大隈の立憲改進黨離党→運動の停滞
 1884*【 **秩父事件** 】⇒旧自由党左派の指導、貧農ら【 **困民党** 】の蜂起
 1885*【 **大阪事件** 】⇒旧自由党員の【 **大井憲太郎** 】らが、朝鮮の保守政権打倒を計画し
 たが検挙された。

●自由民権運動の再燃 国会開設を目前に再結集

1887【 **大同団結** 】の提唱⇒後藤象二郎ら、旧自由党と改進黨の団結を呼びかける
 1887【 **三大事件建白運動** 】⇒「 **地租軽減** 」 「 **言論周回の自由** 」 「 **外交失策の挽回** 」
政府の動き
 1887【 **保安条例** 】制定⇒東京から民権派の追放(【 **第1次伊藤博文** 】内閣)